

7月12日（土）東京湾人工干潟のさきがけである「葛西海浜公園東なぎさ」において干潟観察会を開催しました。

7月初めに発生した台風8号の通過に伴い、観察会当日の気象、海象が心配されましたが、台風一過の晴天に恵まれて実施することができました。

参加者は、泥干潟に足を取られる場面もありましたが、普段立ち入ることのできない東なぎさでの地形観察や生き物観察、また、講師による専門的講義をとおして、干潟の豊かさ・不思議さ・大切さを実感されていました。



葛西臨海公園から東なぎさを望む



風呂田東邦大学名誉教授による人工干潟と生物の説明



潮が引いた干潟を観察



採取した生物の同定



採取した生物の計測



採取生物の大きさ別区分



採取した生物



佐々木東京大学教授による干潟形成の説明



葛西臨海水族園 杉野氏による葛西臨海水族園の人口なぎさの取り組み